

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年10月10日

**【四半期会計期間】** 第103期第3四半期(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

**【会社名】** 津田駒工業株式会社

**【英訳名】** TSUDAKOMA Corp.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 菱 沼 捷 二

**【本店の所在の場所】** 石川県金沢市野町5丁目18番18号

**【電話番号】** (076) 242-1111 (大代表)

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役総務部長 富 井 裕 次

**【最寄りの連絡場所】** 石川県金沢市野町5丁目18番18号

**【電話番号】** (076) 242-1111 (大代表)

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役総務部長 富 井 裕 次

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                           |       | 第102期<br>第3四半期<br>連結累計期間     | 第103期<br>第3四半期<br>連結累計期間     | 第102期                         |
|------------------------------|-------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 会計期間                         |       | 自 平成23年12月1日<br>至 平成24年8月31日 | 自 平成24年12月1日<br>至 平成25年8月31日 | 自 平成23年12月1日<br>至 平成24年11月30日 |
| 売上高                          | (百万円) | 26,651                       | 28,185                       | 32,167                        |
| 経常利益                         | (百万円) | 756                          | 742                          | 1,774                         |
| 四半期(当期)純利益                   | (百万円) | 767                          | 775                          | 1,752                         |
| 四半期包括利益又は包括利益                | (百万円) | 851                          | 211                          | 1,899                         |
| 純資産額                         | (百万円) | 17,063                       | 15,727                       | 16,014                        |
| 総資産額                         | (百万円) | 37,177                       | 41,053                       | 34,254                        |
| 1株当たり四半期(当期)<br>純利益金額        | (円)   | 12.01                        | 12.14                        | 27.41                         |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益金額 | (円)   | -                            | -                            | -                             |
| 自己資本比率                       | (%)   | 43.17                        | 35.93                        | 43.94                         |

| 回次            |     | 第102期<br>第3四半期<br>連結会計期間    | 第103期<br>第3四半期<br>連結会計期間    |
|---------------|-----|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間          |     | 自 平成24年6月1日<br>至 平成24年8月31日 | 自 平成25年6月1日<br>至 平成25年8月31日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 | (円) | 1.82                        | 2.77                        |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していない。
2. 売上高には、消費税等は含まれていない。
3. 経常利益、四半期(当期)純利益、四半期包括利益又は包括利益及び1株当たり四半期(当期)純利益金額の印は損失を示している。
4. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載していない。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はない。

また、主要な関係会社の異動は、以下のとおりである。

(繊維機械事業)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増した津田駒機械設備(上海)有限公司及び津田駒機械製造(常熟)有限公司を連結の範囲に含めている。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はない。

なお、重要事象等は存在していない。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定及び締結はない。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものである。

#### （1）業績の状況

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新政権の経済政策への期待感から、円高の是正や株価の上昇が進み、輸出や個人消費を中心に緩やかな回復基調となった。一方、国際経済では欧州債務問題や新興国の成長鈍化など不透明要素も依然として強く、今後の影響を注視する必要がある。

こうした中、当社グループは受注の確保と売上の拡大に注力した。繊維機械事業では、第1四半期には低迷を余儀なくされたが、第2四半期以降は中国市場を中心に当初予想を上回る受注を確保し、売上を伸ばすことができた。工作機械関連事業では、主要な販売先である工作機械業界の回復が期待した伸びに至らず、当初計画を大きく下回る結果となった。

一方、損益面では第2四半期以降は黒字を確保しているものの、工作機械関連事業の生産・売上の低迷に加え、繊維機械事業においてはユーロ高による欧州からの輸入装置の購入価格の高騰や生産増加に伴う派遣社員等増員による生産効率の低下など、当初計画を下回る利益水準となったことから全体では第1四半期に計上を余儀なくされた損失をカバーするには至っていない。

この結果、売上高は28,185百万円（前年同期比5.8%増加）、営業損失は692百万円（前年同期 営業損失710百万円）、経常損失は742百万円（同 経常損失756百万円）、四半期純損失は775百万円（同 四半期純損失767百万円）となった。セグメント別の状況は以下の通りである。

#### 繊維機械事業

中心市場の中国市場では、中国製繊維製品の輸出が米国・アジア向けを中心に回復傾向を示し、設備投資に向けた環境は改善してきた。また、円高是正による当社製品の価格競争力の回復もあり、市場環境は改善の傾向を示した。インド市場ではシャツ地やシャツ地などの分野を中心に堅調に推移したが、政府による繊維産業の設備投資に対する利子補給制度の実行の遅れや通貨安の影響から、期待した伸びには至っていない。

この結果、売上高は23,502百万円（前年同期比13.8%増加）、営業利益は58百万円（前年同期 営業損失195百万円）となった。

開発面では、平成25年5月にトルコで開催された国際繊維機械展示会で新型エアジェットルーム「ZAX9200MASTER」を発表した。

また、平成24年10月に設立したエアジェットルーム生産の中国合弁会社「経緯津田駒紡織機械(咸陽)有限公司」は、本年8月より工場が稼働し、9月に第1号機の出荷を行っている。

## 工作機械関連事業

当事業の主要な販売先である工作機械業界では、北米市場は基幹産業（自動車、エネルギー、航空機、医療など）を中心に堅調な設備投資が続いたものの、同業界の受注金額が依然として前年割れの状況が続くなど、回復の遅れが顕著となった。

こうした中、当事業部門は米国市場では基幹産業向けを中心に積極的な販売活動を展開し、安定的な受注・売上を確保することができた。中国市場では、自動車産業向けで第3四半期に入り回復の動きが出ている。一方、携帯電話など電子機器産業の設備投資は低調なまま推移した。その他のアジア市場では、オートバイ生産から4輪車生産への移行が進んでおり、受注獲得に向け積極的な販売活動を展開した。

この結果、売上高は4,682百万円（前年同期比22.0%減少）、営業利益は60百万円（前年同期比82.9%減少）となった。

開発面では当社独自の技術であるボール・ドライブ・システムという全く新しい駆動方式を採用したNC円テーブルを商品化し、各国展示会等でアピールした。

## （2）財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6,799百万円増加し41,053百万円となった。主な増減は、売上の増加による売上債権の増加によるものである。負債は、前連結会計年度末に比べ7,086百万円増加し25,326百万円となった。主な増減は、生産の増加による仕入債務の増加によるものである。純資産は、四半期純損失775百万円を計上したこと等から前連結会計年度末に比べ287百万円減少し15,727百万円となり、自己資本比率は35.93%となった。

## （3）研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における当社グループの主な研究開発活動の金額は1,140百万円である。なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動に重要な変更はない。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 199,003,000 |
| 計    | 199,003,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成25年8月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成25年10月10日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容  |
|------|--|------------------------------|------------------------------------|---|
| 普通株式 | 68,075,552                             | 68,075,552                   | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式である。なお、単元株式数は1,000株である。 |
| 計    | 68,075,552                             | 68,075,552                   |                                    |   |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項なし

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項なし

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成25年6月1日～<br>平成25年8月31日 | -                      | 68,075                | -               | 12,316         | -                     | 3,100                |

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はない。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年5月31日)に基づく株主名簿による記載をしている。

【発行済株式】

平成25年5月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                        | 議決権の数(個) | 内容                        |
|----------------|-------------------------------|----------|---------------------------|
| 無議決権株式         |                               |          |                           |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                               |          |                           |
| 議決権制限株式(その他)   |                               |          |                           |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式<br>4,154,000 |          | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式 |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>63,604,000            | 63,604   | 同上                        |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>317,552               |          | 同上                        |
| 発行済株式総数        | 68,075,552                    |          |                           |
| 総株主の議決権        |                               | 63,604   |                           |

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」には証券保管振替機構名義の株式が5,000株(議決権5個)が含まれている。  
2 「単元未満株式」には当社所有の自己株式が897株含まれている。

【自己株式等】

平成25年5月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称        | 所有者の住所         | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|-----------------------|----------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>津田駒工業株式会社 | 金沢市野町5丁目18番18号 | 4,154,000            |                      | 4,154,000           | 6.10                               |
| 計                     |                | 4,154,000            |                      | 4,154,000           | 6.10                               |

## 2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりである。

### (1) 役職の異動

| 新役名及び職名                                | 旧役名及び職名             | 氏名    | 異動年月日       |
|--|---------------------|-------|-------------|
| 常務取締役<br>工作機械関連事業部長<br>工作機械関連事業部工機販売部長 | 常務取締役<br>工作機械関連事業部長 | 西野 順一 | 平成25年 3月21日 |

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成している。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年12月1日から平成25年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、仰星監査法人による四半期レビューを受けている。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年8月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                          |                              |
| 流動資産          |                          |                              |
| 現金及び預金        | 10,299                   | 8,162                        |
| 受取手形及び売掛金     | 7,120                    | <sup>1</sup> 13,976          |
| 製品            | 1,141                    | 1,808                        |
| 仕掛品           | 1,924                    | 2,250                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 631                      | 1,202                        |
| その他           | 293                      | 461                          |
| 貸倒引当金         | 10                       | 10                           |
| 流動資産合計        | 21,401                   | 27,851                       |
| 固定資産          |                          |                              |
| 有形固定資産        |                          |                              |
| 建物及び構築物（純額）   | 4,329                    | 4,181                        |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 2,451                    | 2,235                        |
| 土地            | 3,766                    | 3,766                        |
| 建設仮勘定         | -                        | 14                           |
| その他（純額）       | 265                      | 295                          |
| 有形固定資産合計      | 10,813                   | 10,494                       |
| 無形固定資産        | 62                       | 56                           |
| 投資その他の資産      |                          |                              |
| 投資有価証券        | 1,803                    | 2,425                        |
| その他           | 613                      | 666                          |
| 貸倒引当金         | 439                      | 440                          |
| 投資その他の資産合計    | 1,977                    | 2,651                        |
| 固定資産合計        | 12,853                   | 13,202                       |
| 資産合計          | 34,254                   | 41,053                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年8月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                          |                              |
| 流動負債          |                          |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 1,994                    | <sup>1</sup> 4,410           |
| 短期借入金         | 6,193                    | 6,027                        |
| 未払法人税等        | 32                       | 32                           |
| 賞与引当金         | -                        | 389                          |
| 受注損失引当金       | 19                       | 5                            |
| 未払金           | 3,864                    | <sup>1</sup> 7,016           |
| その他           | 1,382                    | 1,099                        |
| 流動負債合計        | 13,485                   | 18,982                       |
| 固定負債          |                          |                              |
| 長期借入金         | 474                      | 1,976                        |
| 退職給付引当金       | 4,211                    | 4,286                        |
| 役員退職慰労引当金     | 28                       | 28                           |
| 環境対策引当金       | 39                       | 39                           |
| その他           | -                        | 13                           |
| 固定負債合計        | 4,753                    | 6,344                        |
| 負債合計          | 18,239                   | 25,326                       |
| 純資産の部         |                          |                              |
| 株主資本          |                          |                              |
| 資本金           | 12,316                   | 12,316                       |
| 資本剰余金         | 5,469                    | 3,880                        |
| 利益剰余金         | 1,117                    | 376                          |
| 自己株式          | 1,237                    | 1,237                        |
| 株主資本合計        | 15,431                   | 14,582                       |
| その他の包括利益累計額   |                          |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 379                      | 21                           |
| 繰延ヘッジ損益       | 1                        | 4                            |
| 為替換算調整勘定      | -                        | 151                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 381                      | 168                          |
| 少数株主持分        | 964                      | 976                          |
| 純資産合計         | 16,014                   | 15,727                       |
| 負債純資産合計       | 34,254                   | 41,053                       |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                    | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年12月1日<br>至平成24年8月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年12月1日<br>至平成25年8月31日) |
|--------------------|--|--|
| 売上高                | 26,651                                       | 28,185                                       |
| 売上原価               | 24,132                                       | 25,537                                       |
| 売上総利益              | 2,518  | 2,648  |
| 販売費及び一般管理費         | 3,229  | 3,340  |
| 営業損失( )            | 710  | 692  |
| 営業外収益              |  |  |
| 受取利息               | 0  | 1  |
| 受取配当金              | 29   | 31   |
| 投資有価証券売却益          | -  | 22   |
| その他                | 34   | 26   |
| 営業外収益合計            | 65   | 81   |
| 営業外費用              |  |  |
| 支払利息               | 69   | 61   |
| 為替差損               | 35   | 61   |
| その他                | 7  | 8  |
| 営業外費用合計            | 112  | 131  |
| 経常損失( )            | 756  | 742  |
| 特別利益               |  |  |
| 固定資産売却益            | 54   | 0  |
| 特別利益合計             | 54   | 0  |
| 特別損失               |  |  |
| 固定資産処分損            | 22   | 3  |
| ゴルフ会員権評価損          | 2  | 0  |
| 特別損失合計             | 24   | 4  |
| 税金等調整前四半期純損失( )    | 727  | 746  |
| 法人税、住民税及び事業税       | 18   | 17   |
| 法人税等調整額            | 57   | 3  |
| 法人税等合計             | 75   | 20   |
| 少数株主損益調整前四半期純損失( ) | 803  | 767  |
| 少数株主利益又は少数株主損失( )  | 35   | 8  |
| 四半期純損失( )          | 767  | 775  |

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                    | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年12月1日<br>至平成24年8月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年12月1日<br>至平成25年8月31日) |
|--------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純損失( ) | 803  | 767  |
| その他の包括利益           |  |  |
| その他有価証券評価差額金       | 48   | 407  |
| 繰延ヘッジ損益            | 0  | 2  |
| 為替換算調整勘定           | -  | 151  |
| その他の包括利益合計         | 48   | 556  |
| 四半期包括利益            | 851  | 211  |
| (内訳)               |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益    | 814  | 224  |
| 少数株主に係る四半期包括利益     | 36   | 13   |

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

|   |
|---|
| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)   |
| (1) 連結の範囲の重要な変更<br>第1四半期連結会計期間より、重要性が増した津田駒機械設備(上海)有限公司及び津田駒機械製造(常熟)有限公司を連結の範囲に含めている。 |

【会計方針の変更等】

|  |
|--|
| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)  |
| (会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)<br>当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更している。<br>なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微である。 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

- 1 四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理は、手形交換日等をもって決済処理している。  
 なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形等が、四半期連結会計期間末残高に含まれている。

|      | 前連結会計年度<br>(平成24年8月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年8月31日) |
|------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | - 百万円                   | 2,104百万円                     |
| 支払手形 | - "                     | 132 "                        |
| 未払金  | - "                     | 663 "                        |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりである。

|       | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成23年12月1日<br>至 平成24年8月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年12月1日<br>至 平成25年8月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 1,029百万円                                       | 865百万円   |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項なし

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項なし

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成24年2月24日開催の定時株主総会における「剰余金の処分の件」の決議に基づき、その他資本剰余金4,884百万円を繰越利益剰余金に振り替えている。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が5,469百万円、利益剰余金がマイナス132百万円となっている。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年8月31日)

1. 配当金支払額

該当事項なし

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項なし

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成25年2月22日開催の定時株主総会における「剰余金の処分の件」の決議に基づき、その他資本剰余金1,589百万円を繰越利益剰余金に振り替えている。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,880百万円、利益剰余金がマイナス376百万円となっている。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年12月1日至平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 繊維機械<br>事業 | 工作機械<br>関連事業 | 合計     | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結損<br>益計算書計上<br>額(注)2 |
|-----------------------|------------|--------------|--------|-------------|---------------------------|
| 売上高                   |            |              |        |             |                           |
| 外部顧客への売上高             | 20,644     | 6,007        | 26,651 |             | 26,651                    |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 558        |              | 558    | 558         |                           |
| 計                     | 21,203     | 6,007        | 27,210 | 558         | 26,651                    |
| セグメント利益又は損失( )        | 195        | 355          | 160    | 870         | 710                       |

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメントに配賦していない全社費用 870百万円である。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年12月1日至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 繊維機械<br>事業 | 工作機械<br>関連事業 | 合計     | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結損<br>益計算書計上<br>額(注)2 |
|-----------------------|------------|--------------|--------|-------------|---------------------------|
| 売上高                   |            |              |        |             |                           |
| 外部顧客への売上高             | 23,502     | 4,682        | 28,185 |             | 28,185                    |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | 361        |              | 361    | 361         |                           |
| 計                     | 23,864     | 4,682        | 28,546 | 361         | 28,185                    |
| セグメント利益又は損失( )        | 58         | 60           | 119    | 811         | 692                       |

(注)1. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメントに配賦していない全社費用 811百万円である。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

2. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っている。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更している。

なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微である。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額( )及び算定上の基礎は、以下のとおりである。

| 項目                      | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年12月1日<br>至平成24年8月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年12月1日<br>至平成25年8月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純損失金額( )        | 12円01銭                                       | 12円14銭                                       |
| (算定上の基礎)                |  |  |
| 四半期純損失金額( )(百万円)        | 767  | 775  |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)       | -  | -  |
| 普通株式に係る四半期純損失金額( )(百万円) | 767  | 775  |
| 普通株式の期中平均株式数(株)         | 63,922,113                                   | 63,920,765                                   |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式がないため記載していない。

(重要な後発事象)

該当事項なし

2【その他】

該当事項なし



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年10月7日

津田駒工業株式会社  
取締役会 御中

仰星監査法人

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 向 山 典 佐 印

代表社員  
業務執行社員 公認会計士 深 井 克 志 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている津田駒工業株式会社の平成24年12月1日から平成25年11月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年12月1日から平成25年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、津田駒工業株式会社及び連結子会社の平成25年8月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。